

# 記入例

就職年月日と退職年月日を記入  
 なお、退職手当の算定上、通算される前歴期間がある場合は、前歴期間における最初の就職年月日を記入

勤続年数(組合専従休職期間は除く)を記入  
 なお、1年未満の端数は切り上げ

退職後の住所(退職手当口座振替申出書と同一)を記入

令和4年3月31日  
 札幌中 税務署長 市町村長 殿

## 令和4年分 退職所得の受給に関する申告書 退職所得申告書

支払者受付所

退職手当の支払者の	所在地(住所)	〒060-8544 札幌市中央区北3条西7丁目		現住所	〒060-0603 札幌市中央区北3条西7丁目11番 教育アパート101	
	名称(氏名)	北海道教育委員会		氏名	教育 二郎	
	法人番号(個人番号)	70	令和4年1月1日現在の住所を記入	個人番号	給与支払者に提供済みの個人番号と相違ない	
				その年1月1日現在の住所	〇〇郡〇〇町〇〇丁目〇〇番地	

このA欄には、全ての人が、記載してください。(あなたが、前に退職手当等の支払を受けたことがない場合には、下のB以下の各欄には記載する必要がありません。)

A	① 退職手当等の支払を受けることとなった年月日	4年 3月 31日		③ この申告書の提出先から受ける退職手当等についての勤続期間	自	60	年	10	月	1	日	年	
					至	4	年	3	月	31	日	37	年
	② 退職の区分等	一般	生活		有	無	自	年	月	日	年		
	障害	扶助	有	無	うち 特定役員等勤続期間	有	自	年	月	日	年		
					うち 重複勤続期間	有	自	年	月	日	年		
						無	至	年	月	日	年		

在職中に障害者となったことに直接基因して退職した場合は「障害」を○で囲み、( )内に障害の状態、身体障害者手帳等の交付年月日等を記入  
 なお、「障害」に○の場合、身体障害者手帳の写し等を添付  
 その他の人は「一般」を○で囲む

令和4年1月1日現在で生活保護法による生活扶助を受けている場合は「有」を○で囲む  
 その他の場合は「無」を○で囲む

「無」を○で囲む  
 勤続年数が6年以上の場合には、「無」を○で囲む  
 勤続年数が5年以下の場合には、「有」を○で囲み、それぞれ上記の就職及び退職の年月日を記入

### 留意事項

- 1 現住所欄に記入する退職後の住所が未定の場合、現在の住所を記入すること。
- 2 A欄②～③で計4カ所○で囲む項目について、記入漏れがないようにすること。
- 3 B欄以下については、該当がある場合のみ、申告書裏面「申告書の書き方」を参照して記入すること。